

事例をもとに実践マインドとスキルを磨く 支援事例研修会

児童発達支援事業や放課後等デイサービス、幼稚園・保育園でお子さんの発達支援にかかわる皆さん、ご自分のスキルアップに、また事業所全体の支援力向上のためにぜひご活用ください。

2019年
7月28日(日)
13:00~16:00 開場 12:30

申し込み開始 6月17日(月)~

田中健夫氏プロフィール

東京女子大学現代教養学部教授

臨床心理士、公認心理師、精神分析学会認定心理療法士。

大学の心理臨床センターと都内のオフィスで心理面接を行っています。専門は思春期・青年期の自己の発達です。近年は、乳児の情緒発達の「観察」経験が支援者の臨床訓練としてどのような意味をもつかに関心があります。これまでスクール・カウンセリングや学生相談で、発達障害をもつ子どもや学生、その保護者に出会ってきました。著書に、養護教諭との事例検討会をまとめた、『心を見つめる養護教諭たち—学校臨床15の扉—』（共編著、ミネルヴァ書房）などがあります。

講師 東京女子大学教授
田中健夫氏



関わりの中で、支援者が感じられなくなったり考えられなくなったりした体験も、子どもの理解の大切な手がかりになります。3つの“W”（watch、wait、wonder）を大事にしながら、学び合いましょう。



講師 明星大学教育学部教授
西本絹子氏

実践報告を勉強し合う機会は、報告する側にとっても、それを検討させてもらう側にとっても、得難い学習の場になります。どんなケースでも一人として同じものはありませんが、実践報告から共通のエッセンスを読み取り、自己のケースの実践に活かすことができると思います。悩みながら成長しましょう。

臨床発達心理士スーパーバイザー、臨床心理士、学校心理士。発達にさまざまな困難を抱える子どもの臨床発達心理学が専門です。今まで、保育所、幼稚園、小学校、学童保育において、特別な支援ニーズのある子どもの保育や教育に関し、主にコンサルテーション（巡回相談）という形で関わってきました。特に杉並区においては、1991年から現在まで、学童保育の特別支援児童の育成に対し巡回相談を続けています。現場の先生方や子どもたちに学び、育てられてきたと思っています。

西本絹子氏プロフィール

明星大学教育学部教授

2019年

12月22日(日)

13:00~16:00 開場 12:30

申し込み開始 11月1日(金)~

対象 | 発達支援に携わっている方、関係職員

場所 | 東京女子大学 0101 教室

定員 | 30名

参加費 | 無料

申し込み | 電話でこども発達センターまでお申し込みください。
電話番号 5317-5661 先着順となります

その他 | 事例を募集します。

日常で支援していて対応に悩むことなど遠慮なくどうぞ。その場でも困りごとや悩みを出し合える機会にします。

この事業は、杉並区と東京女子大学・東京女子大学心理臨床センターが連携協働して行っています。